

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山化成株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-12-18	
本票作成	部署名：株式会社大阪ソーダ 水島工場 管理				
主たる業種	分類コード	32	業種名：その他の製造業		
事業の概要	ソーダ工業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		岡山県倉敷市児島塩生2767-29	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 28)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	261,923 t CO ₂	277,099 t CO ₂	292,755 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28)年度排出量
	①	水島工場	277,099 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 28 年度 ～ 平成 31 年度 (4 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	0.4 %	2.9 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 かせいソーダ生産量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(28)年度	目標年度
		1.669 t CO ₂ /(t)	1.662 t CO ₂ /(t)	1.620 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等
	ソーダ工業	3.22 GJ/t 以下	3.20 GJ/t	100.6%

【削減状況の自己評価】

・顧客要求量が増加したため、排出量は増加した。
 ・削減取組は予定通り行った。

・ソーダ工業会による「ソーダ製造工程におけるベンチマークのバウンダリー」に基づき、対象範囲を精査したため、ベンチマーク指標は、前年(3.34GJ/t)より小さくなっている。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制の整備
- ・月1回開催されるRC委員会（(株)大阪ソーダ水島工場と合同開催）にて、省エネ活動の啓蒙

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島工場	(28年度実施分) <ul style="list-style-type: none">・スチームロス削減 (CO2削減量 150t/年)・保温施工による放熱削減 (CO2削減量 106t/年)・電解槽のイオン交換膜の更新 (CO2削減量 273t/年) (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none">・スチームロス削減 (CO2削減量 150t/年)・場内（親会社の(株)大阪ソーダ__水島工場を含む）の必要蒸気量を考慮した重油ボイラー稼働率の低減 (CO2削減量 1,208t/年)・電解槽のイオン交換膜の更新 (CO2削減量 1,640t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・前年度報告書の【今後の取組】に記載した「RPFボイラーによる蒸気発生 (CO2削減量 201t/年) →平成29年2月稼働予定」ですが、親会社である(株)大阪ソーダ水島工場に設置することになりました。従いまして、当社での計上は行いません。なお、排出量計算において、販売分の差し引きを行っている兼ね合いで、前年（平成28年）に提出しました計画書からの大きな乖離は生じない見込みです。